

様式第 4 号

課題名	当院の微小胃癌と非微小胃癌の存在部位、組織型、深達度の比較検討
承認番号	2018-68 番
研究機関名	横浜市立みなと赤十字病院
研究責任者	所属 消化器内科 氏名 池宮城 秀和
研究期間	(西暦) 2018年11月 ~ (西暦) 2019年6月
研究の意義・目的	微小胃癌と非微小胃癌の2群を比較し、存在部位で有意な差を認めるのであれば、差が生じる部位を今後より詳細な観察をする事で早期に胃癌を検出する事ができるようになります。また、病気の進行度が微小胃癌の方が少ない事が確認できれば、より微小な胃癌をみつけて治療する事が、確実な治癒につながる事が証明されます。
研究の方法 (対象期間含む)	2012年1月から2018年3月まで当院で治療した胃癌の内視鏡的粘膜下層術(ESD)315症例の患者様を大きさが10mm未満の微小胃癌群、10mm以上の非微小胃癌群に分けて、存在部位、組織型、深達度の比較検討を行います。内視鏡治療終了後の切除した胃癌を研究対象とするため患者様自身に侵襲性はありません。切除した胃癌に関して統計的な検討をさせていただきます。
試料・情報の利用目的及び 利用方法 (匿名加工する場合や他施設へ提供 される場合はその方法を含む)	2012年1月から2018年3月までに内視鏡的粘膜剥離術で切除した胃癌の病理報告書を data として用いて、微小胃癌の特徴を非微小胃癌と比較し統計学的に考察します。
利用又は提供する 試料・情報の項目	利用するのは当院で内視鏡切除した胃癌の病理報告書です。 病変の大きさ、存在部位、組織型、深達度などの data を利用します。
試料・情報を 利用する者の範囲	消化器内科 池宮城秀和、消化器内科医師、病理診断科で研究させていただきます。
試料・情報の管理における 責任者の氏名又名称 (当院及び提供先)	横浜市立みなと赤十字病院 池宮城秀和
問い合わせ先	当研究に自分の情報を使用してほしくない場合等のお問い合わせ 〒231-8682 神奈川県横浜市中区新山下 3-12-1 横浜市立みなと赤十字病院 所属 消化器内科 氏名 池宮城 秀和 TEL:045-628-6100 (代表) 内線 3808 (事務局) / FAX:045-628-6101